

# 令和4年度 日向市立日知屋小学校 学校関係者評価書

(4段階評価) 4・・・「そう思う」 3・・・「ややそう思う」 2・・・「あまりそう思わない」 1・・・「そう思わない」

## 令和4年度 学校のスローガン

やさしい子、がんばる子、やりぬく子、笑顔あふれる日知屋小

観点	評価項目	学校の自己評価コメント	自己評定 児童・保護者・職員	運営委員評定 平均	学校運営委員会評価コメント
学校スローガン	笑顔あふれる学校生活	○保護者の評価が一番高い。「学校が楽しい」と感じている我が子の姿を見ての評価だと考えられる。また、HPでの情報発信により、学校での楽しそうな様子が伝わっていることも要因であろう。次年度もHPで積極的発信を行っていきたい。	3.5	3.9	・参観日や運動会等で笑顔で過ごす子どもたちの姿が見られた。 ・笑顔で学校から帰ってくる姿からも、学校生活が充実しているのだなと感じる。 ・あいさつをすると、笑顔で「おはようございます」と返してくれる。
学力向上 (知育)	基礎基本を大切にした分かることの実現	○授業に関する評価は概ね良好であった。主題研究のテーマ「楽しく学ぶ」をもとに、職員の日々の創意工夫が生かされた結果だと考えられる。また、学力調査の結果分析とともに、調査に向かう構えについても高めていくような手立てが求められる。	3.0	3.2	・先生方は工夫されながら授業や生活指導をされていると思う。 ・参観日での授業を拝見させていただき、先生方が分かりやすい授業の工夫をされることなどを感じた。 ・家庭学習や読書習慣は、定着度に差があるので、家庭との連携が必要。 ・読書習慣の最大の敵は、テレビ・ゲーム・Youtubeなどと考えます。メディアコントロールの取組が重要だと思う。
	学習意欲が高まる(楽しく学ぶ)授業	○家庭学習は、習慣化できている児童とそうでない児童の2極化が見られる。引き続き家庭への協力も求めながら、継続して指導していく必要がある。 ○読書冊数は児童一人平均65.5冊であったが、保護者や職員の評価によると、家庭ではあまり読んでいないことが伺える。富中校区で進めているノーメディアタイムの取組も活用しながら、読書の推進を図っていきたい。			・新聞投稿については、短歌ボックスの設置や担任の先生の取組によって意識が高まっているように感じる。 ・次年度も新聞投稿や作品募集に取り組んでいただき、自己評価が少しでも高くなるよう期待している。
	家庭学習の習慣化	○宮日新聞やタブレットで自分の作品が掲載されることで、自信と意欲が高まっていく姿が見られた。次年度も継続して取り組んでいきたい。			
	読書指導の充実	○児童のよさやがんばりを認め、自己肯定感を高める指導の充実			
	新聞投稿や作品募集への積極的参加	○先生から自分の頑張りを認められていると感じている児童が多い。今後も一人一人を大切にし、よさを認めながら指導にあたっていきたい。 ○あいさつについては徐々に改善が見られてきたが、まだ十分とは言えない。登下校中の見守り隊の方々へのあいさつも含め、更なる充実を図って行く必要がある。 ○公園の使い方や自転車の乗り方等、まだ指導が必要な場面も見られる。道徳や学級活動において規範意識を高める授業を今後とも充実させたい。 ○教育相談で一人一人の不安や悩みを把握するとともに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなど外部機関とも連携を図ることができた。			
心の教育の充実 (德育)	児童のよさやがんばりを認め、自己肯定感を高める指導の充実	○新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策は、流行の状況を勘案しながら適切に対策を講じることができた。	3.3	3.0	・頑張ったときに先生から認められることは、モチベーションの向上大きな効果があると考える。 ・「子どもはほめて育てると素直に育つ」と言われるように、無限の可能性をもっている児童たちの頑張りをこれからも認めて指導していくってほしい。 ・あいさつ運動は毎年推進していくといふと思う。 ・交通ルールを守っていない児童が目立つ。横断歩道があるにもかかわらず、信号がないところでの道路横断や路地の角で一旦停止をせず飛び出す児童も複数見かけた。命にかかることなので、家庭と連携し、継続指導が必要だと思う。
	気持ちの良いあいさつや返事	○あいさつについては徐々に改善が見られてきたが、まだ十分とは言えない。登下校中の見守り隊の方々へのあいさつも含め、更なる充実を図って行く必要がある。			
	規範意識(交通ルール・公共のマナー・学校のきまり等)の醸成	○公園の使い方や自転車の乗り方等、まだ指導が必要な場面も見られる。道徳や学級活動において規範意識を高める授業を今後とも充実させたい。			
	教育相談の充実	○教育相談で一人一人の不安や悩みを把握するとともに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなど外部機関とも連携を図ることができた。			
健康・安全教育の充実 (体育)	健康で安全な生活を送るための指導と対策の充実	○体力向上プランを作成し、特に高めたい運動能力の向上を目指して授業等で取り組んでいるが、まだ十分ではない。運動したくなる環境づくりを目指すとともに、昼休みの外遊びをさらに奨励したい。	3.4	3.3	・コロナ禍での体育指導はいろいろとご苦労されたのではないかと思う。運動会などコロナ前のように開催できるようになることを願っている。 ・感染症対策等、適切な対応に感謝。 ・体力が落ちているように感じるので、身体を動かしたくなる環境づくりや外遊びの充実等、地域の力も借りながら取り組めるとなおよいと思う。 ・子どもたちの中に危険予知の低さを感じることがある。
	外遊びや運動を通した体力向上	○体力向上プランを作成し、特に高めたい運動能力の向上を目指して授業等で取り組んでいるが、まだ十分ではない。運動したくなる環境づくりを目指すとともに、昼休みの外遊びをさらに奨励したい。			
	食育とアレルギー対応の充実	○ふるさと学習について、職員の評価が低い。日向市の材質や地域素材をまだ十分に活用できていないという思いの表れだと考えられる。コロナによる影響も徐々に少なくなってくると思われるが、次年度はふるさと学習の充実を図ていきたい。			
学校・家庭・地域連携	ふるさと学習の充実	○学校ホームページの閲覧数が今年度だけで約25万アクセスとなった。内容の充実はもちろん、ホームページのQRコードを来校者や地域に積極的に知らせることが、閲覧数の向上につながったと考えられる。	3.2	3.3	・ホームページの情報発信は色々と工夫されていて、文章もとても楽しく、今後も続けていただきたいと思う。 ・ホームページでは、学校生活や行事等の様子をうかがい知ることができた。 ・保育園との交流会も再開されるうれしい。 ・ある祖父母の声だが、宿題を教えるのが大変なので、地域に勉強を教えてくれるところがほしいということだった。 ・祭りや清掃などに積極的に参加してほしい。
	HP、通信、学校便り等による情報の積極的発信	○学校ホームページの閲覧数が今年度だけで約25万アクセスとなった。内容の充実はもちろん、ホームページのQRコードを来校者や地域に積極的に知らせることが、閲覧数の向上につながったと考えられる。			
	地域の行事や活動への積極的参加	○全体的に評価が低い。保護者や地域に対して理解を図るための効果的な取組ができなかった。職員の理解も不十分なので、まず職員の理解促進から進めていく必要がある。			
グランドデザインに沿った教育活動	保護者や地域へのグランドデザイン理解促進	○小中一貫教育の取組としては、ノーメディアタイムや合同の防災訓練など、コロナ禍の制約の中で工夫して取り組むことができた。	2.6	2.6	・ノーメディアタイムの取組はとても重要だと思う。 ・区長会に出席していただき、取組について相談したらよいのではないか。 ・グランドデザインについては、地域や保護者への理解が進んでいるとはいえない。コミュニティースクールも、取組が十分とはいえない。来年度、具体的な実践ができるとよい。 ・寺子屋的な勉強を教えてもらえる場所があるといいのかなと思う。
	小中一貫教育の取組の充実	○全体的に評価が低い。保護者や地域に対して理解を図るための効果的な取組ができなかった。職員の理解も不十分なので、まず職員の理解促進から進めていく必要がある。			